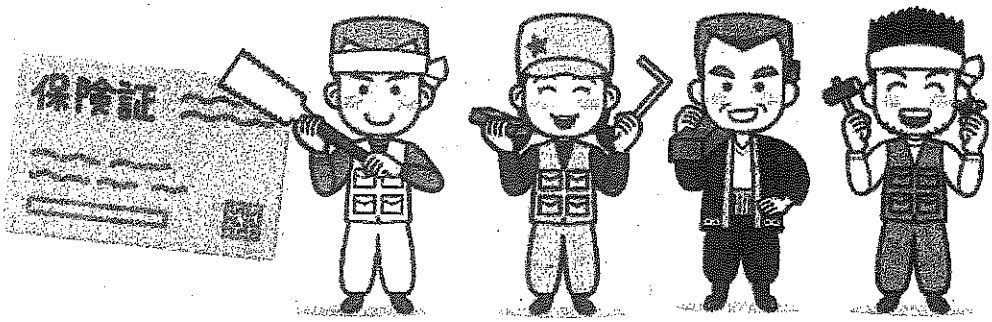
兵庫土建加印支部 東加古川分会

建設ひょうご

発行所
〒652-0802 神戸市兵庫区水木通5丁目2-9
兵庫県土建一般労働組合
TEL 078（576）6721㈹
FAX 078（576）6726
http://www.hyogodoken.or.jp
編集人 教宣部長 森本佳明
（加印 支部版）
（組合員の購読料は組合費に含まれています）

波乱の令和2年度ですが 宜しくお願い申し上げます



今年は新型コロナウイルス拡散抑止のため組合でも各種議事・活動等の中止が相次ぎました。

東加古川分会でも今年度定期総会は書面決議となり、毎年恒例の芋ほり大会も中止となりました。

保険証交換学習会に於いても今回は証の郵送と決まり、要請はがきを支部へ封筒返送して頂きます。

我々支部・分会役員といたしましては、これからも三密を避けつつ組織運営を続けて行かなければなりませんので、組合員の皆様には何かとご不自由をお掛けしますが、何卒宜しくご理解・ご協力の程お願い申し上げます。

分会長　新里　勝

美術館で知った 絵画の魅力

今年は神戸市立博物館で「コートールド美術館展」が開催される予定で、私はこの美術展でどうしても観たい絵画があったのですが新型コロナの為に中止になってしまいました。

その絵画と言うのはマネ最後の傑作と称された「フォリー・ベルジェールのバー」と題する作品です。

その絵の中央に無表情なメイドが立っていて、その背後の鏡にはカウンター越しの紳士や大劇場の観客等にシャンデリアまでもが映り込んでいるのが精巧に画かれていて、カウンター上の酒瓶や皿に盛られたフルーツの蜜柑に至っては、まるで本物に見えた程で、その時初めて絵画の凄さを実感しました。

それ以来三十年以上美術館へ通うようになっていたのですが、今は多くの美術館が例の感染対策で、開催中止や入場規制などを余儀なくされているようです。

以前のように気軽に美術館へ行ける日が訪れる事を、心待ちにしています。

書記長　山口敏文

フォリー・ベルジェールのバー（1882年 完成）

まずは歩いてみませんか

コロナ禍の下、外出するのをためらいがちでやや運動不足だったので、しばらく前から朝晩2回歩くことにしました。

近頃だいぶ涼しくなって来たので、最近はトレッキングも始めています。

ウォーキングの理想歩数は6千～8千歩らしいのですが、先日は氷ノ山にも登りました。

皆さんも無理せず・密せず、まずは歩いてみませんか？。

匿名　万歩計男

新型コロナウイルスの労災適用について

新型コロナウイルスの収束には未だ至らぬ最中、不要・不急の外出や人との接触や密集を避け、うがい・手洗いを徹底すれば日常生活に大きな制約は無いものの、抜本的な治療方法が確定されない限り感染の恐怖に変わりはありません。

そのような不安を抱きつつも我々建設労働者は、仕事を蔑ろにする訳にはいかないのですが、そこで気になるのが万一にも就労中に感染してしまった場合の労災適応です。

厚生労働省によると「業務に起因して発症したものであると認められる場合には、労災保険給付の対象となる」とあります。

とは言っても、就労現場などで感染したと証明する事は困難であり我々個人で出来るような事ではありません。

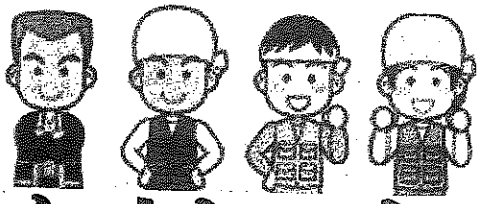
しかし不幸にも感染してしまい、その経路について他に思い当たるような外出や他者との接触も無く、就労時以外に感染したと考え難い場合には、組合事務所に相談してください。

まずは何より「感染しないこと」が第一ですが万一の場合にこそ我々の土建組合が「組合員家族の為」に在る事を忘れないでください。

監査役　内藤修仁

分会幹事募集中

東加古川分会では、組織の運営に協力していただける 幹事さんを募集しています。



私たち組合員の暮らしを少しでも良くするために、ぜひご協力下さい。